

空き家を貸してください。

地主の方、空き家をお持ちの方へ

美浜町では、移住を検討される方に向けて、空き家情報バンク制度で賃貸や売却をしていただける空家の情報を募集しています。その他に、空き家の管理等について、相談していただくことも可能です。町の未来のために、所有者の皆様のご協力をよろしくお願いします。

美浜町都市整備課
電話 0569-82-1111（内線 246）



「不動産無料相談会」があります。

家や土地を探している方へ

原則、毎月第2火曜日に美浜町役場にて、無料の不動産相談会を開催しています。家や土地をお探しの方はもちろん、契約や登記に関することなど、不動産に関わる問題ならどんなことでもお気軽にご相談ください。

不動産無料相談会（愛知県地建物取引業協会知多支部）
美浜町総務課
電話 0569-82-1111（内線 213）



「結婚相談所」があります。

パートナーを探している独身の方へ

町公認の縁結びコーディネーターが、結婚や男女の出会いに関する相談窓口を開設しています。これから結婚を考えている方や、お客様の婚活に関して悩んでいる親御さんからの悩み事を聞き、アドバイスをしていますので、お気軽にご相談ください。

日時 毎月第3火曜日 10:00～12:00
場所 地域交流拠点 ちゃぶだいハウス（知多奥田駅高架下）
電話 0569-89-2421



移住を支援する取り組み・制度紹介

結婚	婚活支援事業「ハマコイ」	「みはま婚活推進室」を設置し、少子化対策を前提とした独身者婚活支援事業を行っています。2012年度以降の取り組みによって13組が成婚しています。
	結婚お祝い金制度	町の婚活イベントがきっかけで結婚し、美浜へ定住した夫婦に、お祝い金として10万円を交付します。
子育て	子ども医療費の無料化	中学校卒業までの子どもの入院・通院にかかる健康保険適用の医療費自己負担分を助成しています。
	放課後児童クラブ	町内に2カ所（河和地区と奥田地区／各定員60名）あり、児童クラブから遠い小学校からはタクシーの配車サービスがあります。
	ファミリーサポートセンター事業	子どもを預けたい人（依頼会員）と預かる人（提供会員）の登録のもと一時的な子育てについて助け合う事業です。（対象：生後6か月から小学校6年生まで）
	おむつ等育児用品購入費助成事業	おむつ等の育児用品の購入費用を子ども1人につき最高2万円助成します。（対象：1歳の誕生日前まで）
教育	こんには赤ちゃん訪問	生後2ヶ月頃に保健師および助産師が全戸訪問を行い、母子手帳交付時から出産・子育てまで切れ目なく支援します。
	ブックスタート事業	4か月児健診および1歳6か月児健診にて、絵本をプレゼントしています。4か月児健診では、プレゼントだけではなく、絵本の読み聞かせをしたり、子育て情報の提供をしています。
	中学生シンガポール派遣事業	東京オリンピック・パラリンピック・ホストタウン相手国であるシンガポールに派遣される中学生への旅費を補助します。
	英語教育の早期実施	町立小学校全学年で英語の授業を実施し、国際化に対応する教育を目指しています。
暮らし、仕事	農業次世代人材育成投資資金	青年新規就農者（原則45歳以下）に対して、交付金（年間150万円）を支給する制度で、農業経営開始前後の青年新規就農者に対して資金を交付し、経営確立を支援する事業です。
	浄化槽補助金	単独処理浄化槽や汲み取り便槽を合併処理浄化槽に転換する人に対して工事費用の約8割を補助します。（限度額あり）
	空き家情報バンク制度	個人所有で現在住む人のいない建物を所有者が物件登録を行い、「買いたい、借りたい」という方へ情報を提供しています。
	新築及び中古住宅取得費補助金	本町への転入及び定住促進、居住環境の向上を目的とし、町内に住宅を新築、若しくは新築住宅又は中古住宅を購入した方に対し補助をします。補助対象者が限定されるので補助を受けることができるか確認が必要です。

美浜を知りたい方

美浜町企画課

*移住相談窓口
電話：0569-82-1111
（内線 232）

美浜に住みたい方

美浜町都市整備課

*住宅に関すること
（内線 246）

美浜で働きたい方

美浜町産業課

*仕事・農地に関すること
（内線 264）

あなたの美浜暮らしを応援します

美浜町には今、空き家や休耕田などの“余白”がたくさんあります。あなたが住むことで、この地域をもっと魅力的にできるかもしれません。毎日を丁寧に過ごし、豊かな暮らしを実現してみませんか。美浜町への移住や二拠点生活、Uターン、滞在をお考えの方にご利用いただける様々な制度やコミュニティの紹介も行っていきます。

みはまデイズ vol.6 編集後記

私は生れてからずっと美浜町で暮らしています。Vol.6の編集をしてみると美浜町は地区ごとに特色があることがわかりました。人の繋がり強い地域、大学や観光施設のある地域、住民活動の盛んな地域。ただ、どの地区にも住んでいる人の人柄の良さ、近所付き合いの良さが挙げられていました。古くから「遠くの親戚より近くの他人」という言葉があります。この町には目には見えない魅力が沢山あります。町民のみならずからの旬な情報や魅力的な写真などの情報提供もお待ちしております。



（N.T）



mihamadays.com



掲載情報については、2019年3月時点のものです。本冊子の記事及び写真などの無断複写・転載を禁じます。
2019年 第6号「みはまデイズ」 発行：愛知県美浜町

みはまデイズ

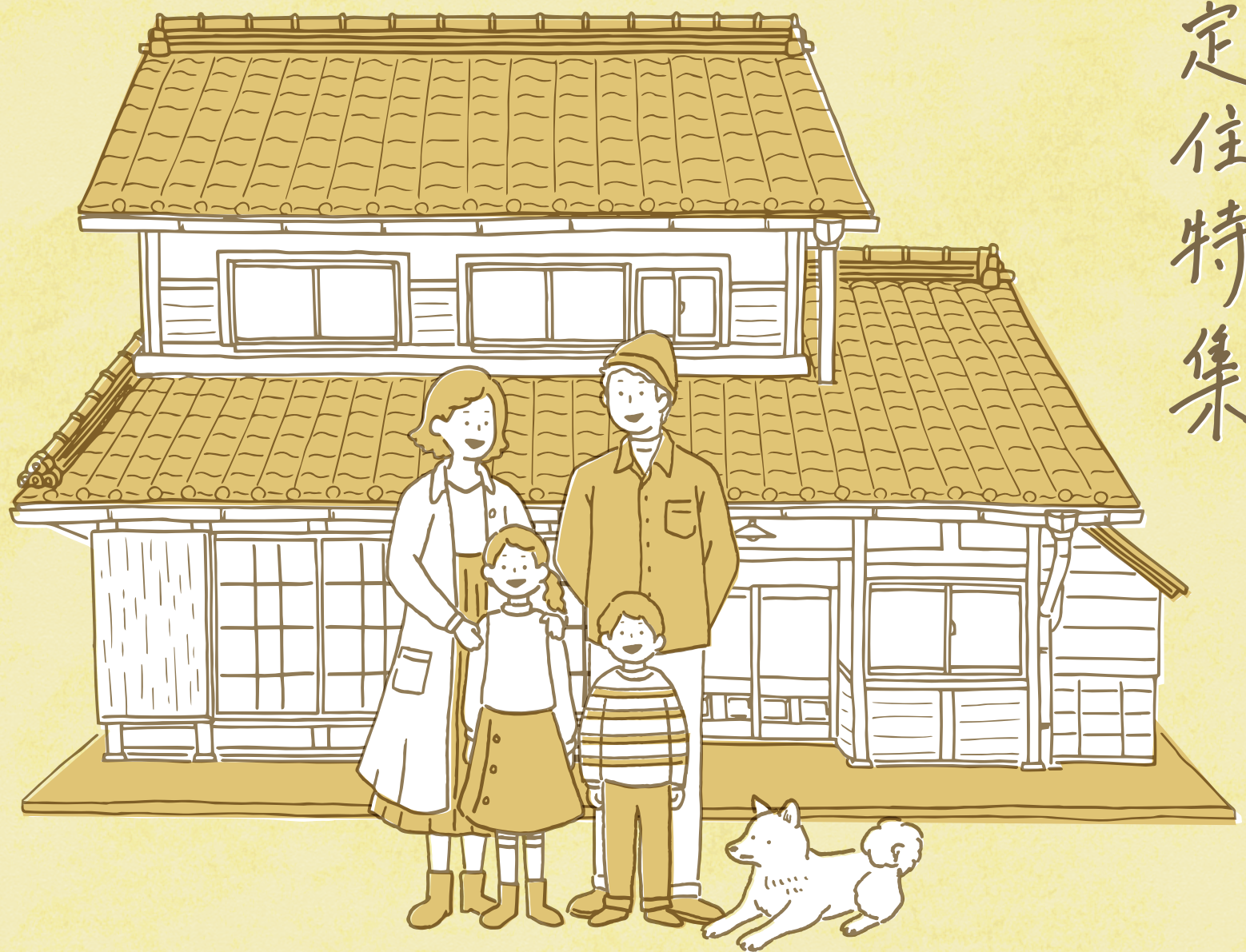
mihamadays

VOL. 06

海まで5分。美しい浜と里山のある生活。

TAKE FREE
2019.Mar

移住・定住特集



INFORMATION

／全6学区／

地元住民による地区紹介！

移住なんでもQ&A

先輩移住者の声

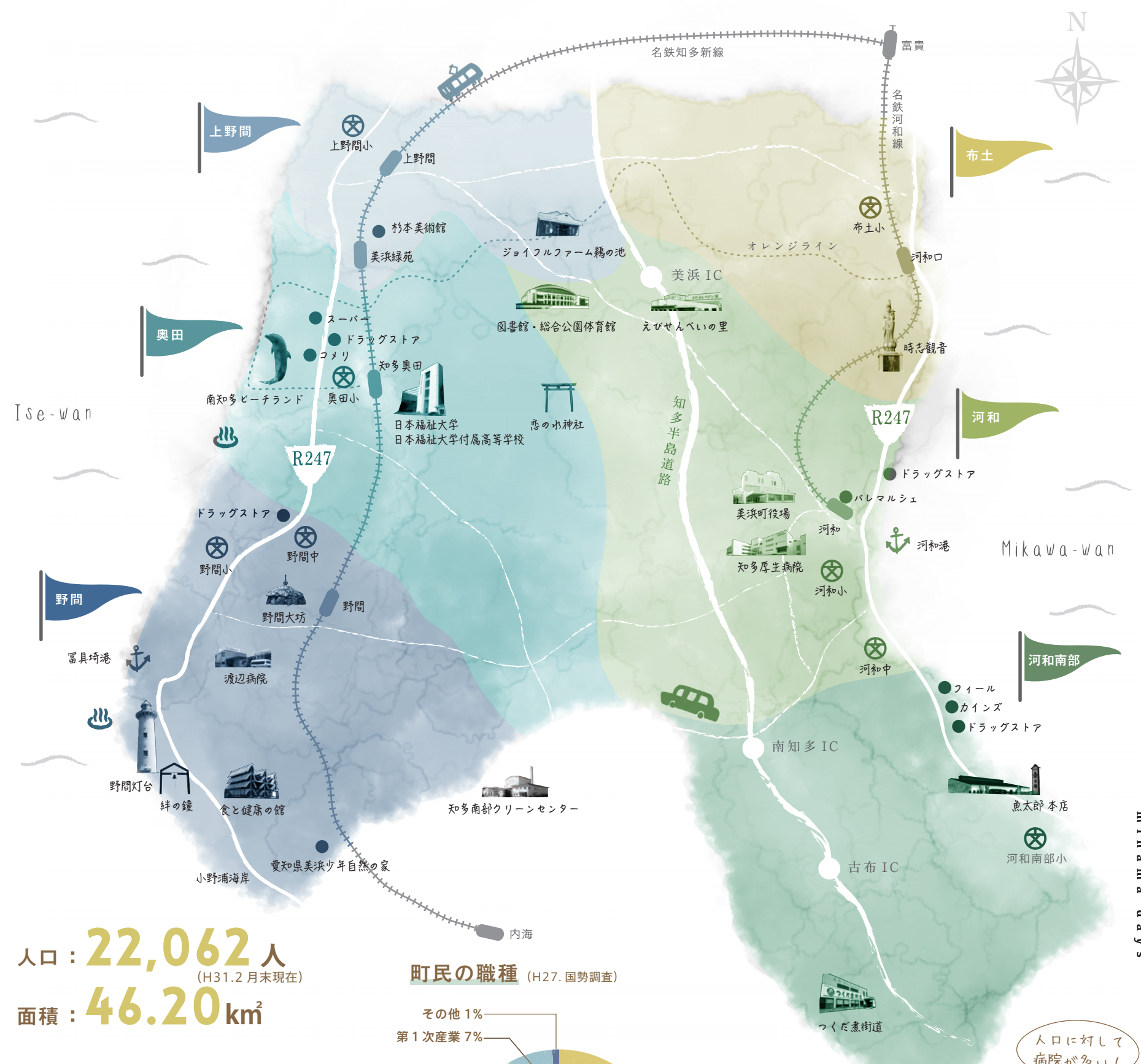




ある日の記憶、
きっかけはドライブ——
「子供ができたなら
こういうところで育てたいね。」

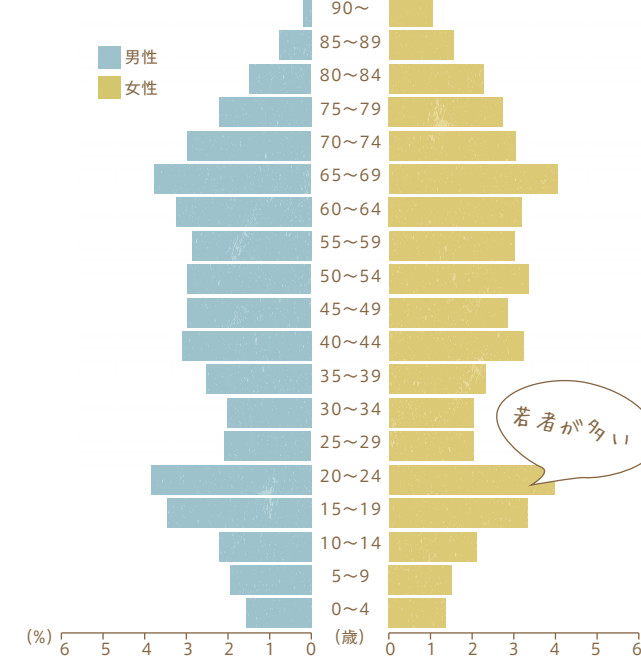


あの時、
二人で見た風景が
家族の風景になりました。

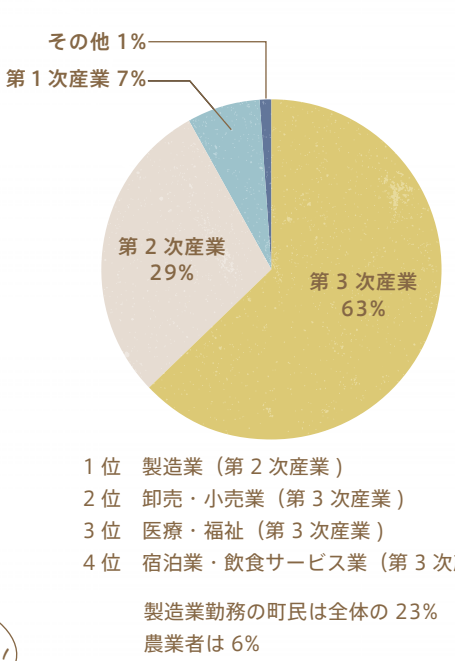


人口：22,062人
(H31.2月末現在)
面積：46.20km²

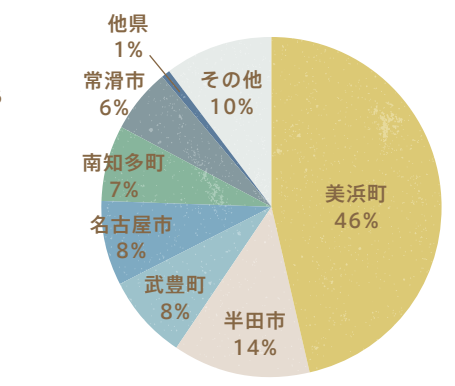
人口構成 (H27. 国勢調査)



町民の職種 (H27. 国勢調査)



町民の通勤・通学先 (H27. 国勢調査)



交通の便

名鉄の駅が町内に6駅
中部国際空港まで車で25分
名古屋まで電車50分、車40分
(※知多半島道路を利用)

人口1万人あたりの病院比率

0.85 (県内第3位)
名古屋市の0.55 (県内第10位)

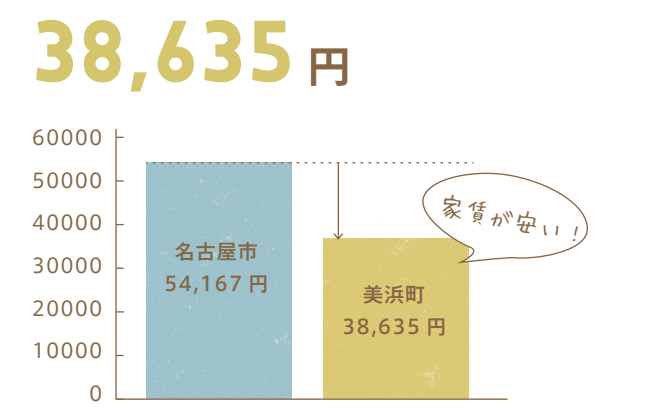
住宅地平均価格 (H30. 愛知県地価調査)

26,300円/㎡
名古屋市の181,500円/㎡

1住宅あたりの延べ床面積

145.46㎡
名古屋市の133.18㎡

1ヶ月あたりの家賃





上野間地区



杉本美術館

上野間地区は伊勢湾側で最も北に位置し、古くからの居住区と新しい居住区（美浜緑苑）が複合する地区で、名鉄上野間駅と美浜緑苑駅があります。美浜緑苑駅の近くには、閑静な住宅地の中に「杉本美術館」があります。また、春の祭礼や裸参りなど伝統を継承しているほか、自然環境も豊かで、日本一のカワウの繁殖地である国の天然記念物「鵜の山」もあります。体験型観光農園「ジョイフルファーム鵜の池」は、農産物の直売やいちご狩りが人気で、多くの観光客で賑わいます。

上野間地区は地域の結びつきが強い地区です。厄払いとして年末の「七度参り」や「裸参り」など古くから伝わる行事や山車が出る春のお祭り、消防や地域の運動会でのつながりなどもあって、地域全体が「大きな家族」という感じです。お祭りなどの時には「男を立てる」伝統がある一面もありますが、普段は元気な女性活躍している地区だと思います。

中野 賢八さん（飲食業）



上野間 春の祭礼



布土地区

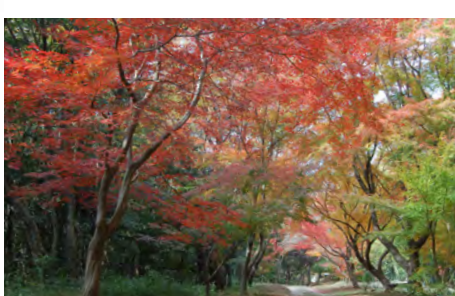


布土の祭礼

美浜町の東海岸で最も北に位置し、明治時代には磨き砂の生産が盛んでした。自然も豊かでオレンジラインハイキングコースを有し、道中には知多半島で唯一の一等三角点「鍋山」もあります。農業が盛んな地区で、最近では若手の新規就農者が増加しています。行事を通じて地区住民のつながりや絆を高め防災に強いまちづくりを目指しており、人柄も暖かく、外部からの人を受け入れる地域性があります。

元気なお年寄りが多く、多世代の交流が活発です。世代間の仲が良いのが特徴だと思います。地域で顔を合わせる機会も多いので、住民同士のつながりも強い地域です。里山と海の間でのんびりと穏やかな空気が時間ながれていて、最近では農業を目的に入ってくる方も増えています。

神原 直さん（建設業）



オレンジラインハイキングコース



日本福祉大学美浜キャンパスがあることから若い人が多く住んでいます。学生はフィールドワークに力を入れており地域住民との連携も盛んです。同キャンパス内にある同大学付属高等学校の和太鼓部「楽鼓」の演奏は全国トップクラス。ファミリーを中心に人気のレジャー施設「南知多ビーチランド＆南知多おもちゃ王国」もあり、駅東側には陸上競技場を中心とする美浜町運動公園を整備（2022年4月利用開始予定）しており活気のある地区です。

気候もよく温暖で、災害の少ない地域です。登下校で子どもたちと挨拶が元気に交されたり、地域全体で子どもを育てるような空気があります。大学があるので、若い学生も多く活気があります。下宿生も多いので、外から来る人に寛容で、馴染みやすい環境だと思います。地域の連携や助け合う気持ちを強めるために自主防災交流会の活動もしています。みんなで助け合って暮らしていきましょう。

石田さへ子さん



奥田地区



南知多ビーチランド



運動公園イメージ図



野間地区は、夏には海水浴場として多くの観光客が訪れ、宿泊施設が一番多い地区です。源平合戦の歴史を物語る史跡「野間大坊」や「和訳聖書発祥の碑」「音吉顕彰碑」を有し、歴史などの文化的資源も豊かです。野間駅周辺には田園風景が広がり、新南愛知カントリークラブでは女子プロゴルフ大会が開催され、小野浦海水浴場では「美浜海遊祭」の野外ライブ等で盛り上がりります。

野間地域は自然と歴史の宝庫で、特に伊勢湾越しに沈む夕日が美しいです。江戸時代には廻船でも栄え、現在も旅館や食事処がたくさんある観光地です。愛知県は寺院も多く信仰心の厚い地域で、当寺も、源義朝公最期の地としてだけでなく、徳川家康公にも大事にされてきた長い歴史を持ち、弘法大師ゆかりの地、知多四国霊場としても古くから多くの方に訪れていただいています。

水野 真円さん（野間大坊 住職）

私は千葉から移住してきましたが、地域の人たちは人への眼差しがやさしいです。また、守っていくべき歴史的な資源があるということは素晴らしいと思います。

水野 香織さん



野間地区



野間灯台



野間大坊



河和南部地区



矢梨の潮干狩り

里山など豊かな自然に恵まれた土地で、その土地を活かした米やみかんなどの農作物が豊富です。また県の天然記念物に指定されている「ホルトの木」や地域の小学生が卒業時に植えた桜の木など美しい景観にも恵まれた地区です。豊かな土地、温かな人柄に囲まれ、ゆったりとしたスローライフを過ごすことができます。良質なアサリが採れる矢梨の潮干狩りが有名で、近年では生活に不可欠な買い物資源が充実していることも魅力のひとつです。

地域対抗の区民運動会で盛り上がったり、住民が小学校で体験学習の講師をしたりしています。近くに「新池」と呼ばれる美しいため池があり、とても眺望の良いエリアです。周辺も地域住民の活動でハイキングコースが整備され、長年の努力によって100本を超える桜並木が作られました。婦人部の活動も盛んで、年配者が元気に活動しています。

木村 泰三さん



新池



移住相談なんでもQ&A

Q1 近所付き合いは大変でしょうか？

出勤前などに近所の方と会って、「頑張ってね」と送り出されます。地域との繋がりが強いからこそ、安心感を持って暮らせます。

Q2 地域行事への参加が多いと聞きますが、うまく馴染めるか不安です。

各地域には祭りなどの伝統文化や、さまざまな決まりごとがありますので、区（公民館）に相談し、できる限り地区の行事に参加して、お互いの信頼関係を深めていくことが大切です。

Q3 自家用車がなくても暮らせませんか？

町内には電車（名鉄）の駅が6駅、町の無料巡回バスもあり、小さな町としては充実しております。ただ、巡回バスは本数等限られていますので、自家用車は必需品と言えます。

Q4 都心への移動は不便ではないですか？

名古屋まで名鉄電車（急行）で50分、特急は40分程度です。車も知多半島道路を利用すれば1時間もかかりません。中部国際空港へのアクセスも良好で車で30分ほどと便利です。

Q5 潮風による塩害が心配です。特に夏と冬の気候を知りたいです。

伊勢湾側の沿岸部は風が強く、特に冬季は砂も飛散します。ただ、年間を通すと温暖で、日照時間も長く過ごしやすい気候です。

Q6 病院は近くにありますか？

総合病院は2つ、診療所は6つあります。2つの総合病院は、二次救急指定病院に指定されており、夜間及び休日とも24時間対応してくれるので、急病の際も安心です。

Q7 小中学校は歩いて通えますか？高等学校はどこまで通っていますか？

小学校はほとんどの地域は徒歩で通学します。中学校は徒歩と自転車通学です。高等学校は町内に1校あり、近隣市町の学校へは、電車で通学しています。

Q8 買い物をするお店は近くにありますか？

直売所では地域でとれた旬の野菜や果物を販売しています。とにかく新鮮で安心です。スーパー、ホームセンター、ドラッグストアもあり、生活必需品は町内で整います。大型ショッピングモールも車で30分の移動圏内にあります。

Q9 空港が近くにありますが騒音はありますか？

伊勢湾の空に飛行機を見ることができますが、騒音はまったく気になりません。夕日と飛行機を見ながら海岸沿いを散歩するのは、とても気持ちがいいですよ。

Q10 美浜でオススメの遊び方を教えてください。

里山や海など、美浜ならではの環境を生かした遊びがたくさんあります。自然体験や、農業体験など詳しくは「みはまデイズ05号」でアクティビティ特集をしているのでご覧ください。

先輩

移住者

Voice of Migrants

の

声

美浜町に実際に移住した方々に移住してよかった事、困った事、ぜんぶ本音で聞きました。

良かったコト

居住前から美浜町のまちづくりに参加する事が多かったため、居住後は、更に多くの人達と関われるようになって良かったです。町外から来ても真面目にまちづくりに参加すれば快く受け入れてくれるのは、本当にうれしいです。自然が多く静かな環境で暮らしながらも、中部国際空港や名古屋へのアクセスが良いのも素敵です。

困ったコト

私の様な業種では美浜町内で働く場所がありませんでした。結果、個人事業主として在宅ワークという選択をしました。まちづくりに参加しつつ、美浜町内の企業で仕事が出来たらとても良いと思います。

良かったコト

やはり私達の様な制作活動を主とした生活をする上で、海や自然や美味しい食べ物に囲まれた穏やかな環境の良さは何よりです。時には人が集える場所が理想だったので、工房の大きさや最寄り駅からの距離も丁度良く、また、この地域はスーパー、郵便局や銀行、薬局など、生活に必要なものも揃っていて助かっています。

困ったコト

吹きガラスと陶芸の制作活動の場として工房を作るために移住したので、特殊な仕事という事もあり条件に合う物件探しにはかなり時間がかかりました。1年ほどかけて不動産屋さんの情報+自らの足でも探し回り50軒は見たとします。また移住前、車の免許は夫しか持っていないんですがさすがに必要になると思い、物件探し中に取得しました。

良かったコト

私たちはカリフォルニアとチリの出身です。20年前に美浜町の布土で野外劇場を作り始めました。この町の自然の豊さや人の優しさに魅了されて子育てのために、理想的な場所だと思い、美浜緑苑に移住を決めました。オレンジラインハイキングコースを歩いたり、鶴の池や図書館の周りなどが気に入っています。

困ったコト

豊かな自然を求めて移住したのに、最近では太陽光パネルや風力発電などの建設によって、もともと自然豊かな街の風景が変わってきてしまっている。残念です。大好きな美浜の自然を守っていきたいと思っています。

良かったコト

大阪出身で、鹿児島県の神村学園に勤めていたが、野球指導の関係で美浜にやってきました。当初は単身赴任でしたが、長男もこの地域で教員の仕事に就けることになり、男二人の生活が始まりました。野球に集中できる環境もあり、砂浜を生かした走り込みなど、この地域の自然を生かしたトレーニングメニューを取り入れています。

困ったコト

野球指導で兵庫県や九州など転動してききましたが、美浜町は前にいた鹿児島とよく似た環境なので、暮らしにもすぐに慣れました。買い物も便利、空港も近い、名古屋も近い。特に困ったことはありません。

良かったコト

子供にはたくさん自然に触れて育ってもらいたいと思っていました。たまたま選んだ土地だったけど、住んでみると雨上がりの道路を蟹が横断、ハゼ釣りや、海で貝殻拾い、この土地に住んでいる方には普通かも知れないけど、たくさんワクワクすることがあります。布土地区ではお金を払ってもできない自然体験ができます。

困ったコト

家を建てる際に、家の前に当たり前にあると思っていた排水溝がなかったこと、下水道がなく浄化槽だったことです。浄化槽設置工事の補助金は出ますが、満額ではなく一部助成で、維持管理費が毎年数万円かかっています。スーパーやホームセンターも近くにないので、車がないと不便だと思いました。

地域の困りごとを解決！



美浜まちラボ
Mikama Machi Labo

地域課題の解決や、地域との橋渡しの役割を担っています。「美浜空き家管理センター」の取り組みも始まりました。相談窓口として、町のまちづくり支援事業の一環で地域交流拠点「ちゃぶだいハウス（Chabs）」の運営をしていますので、気軽にご相談いただけます。詳しくは「ちゃぶだいハウス」のホームページをご覧ください。



地域交流拠点「ちゃぶだいハウス」
http://chabs.net TEL:0569-89-2421
愛知県知多郡美浜町知多奥田駅高架下
OPEN 平日 10:00~15:00



伊藤 健さん
(知多市出身)

職業：システムエンジニア / プログラマー
居住エリア：河和地区 / 移住歴：9ヶ月



渡邊 貴子さん 幸勝也さん
(神奈川県出身) (名古屋市出身)

職業：陶芸家・ガラス作家 (創作スタジオ ユクリテ)
居住エリア：奥田地区 / 移住歴：9年



Steven Wardさん Ximena Elguetaさん
(カリフォルニア出身) (チリ出身)

職業：芸術家、非常勤講師、英会話スクール
居住エリア：上野間地区 / 移住歴：7年



山本 常夫さん
(大阪府出身)

職業：日本福祉大学付属高等学校教諭 / 野球部監督
居住エリア：上野間地区 / 移住歴：2年



牧 高宏さん 典子さん
(南知多町出身) (刈谷市出身)

職業：会社員
居住エリア：布土地区 / 移住歴：3年